

埼玉県科学教育振興展覧会



1 出品規程

(ア) 個人・グループ研究どちらでもよい。

(イ) 作品の書き方

A4レポート8枚以内。

手書き、パソコンでの作成どちら也可。

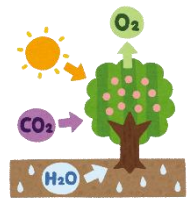
※表紙は必要ありません。一枚目上段に、研究題目、学校名、学年、氏名を記入する。レポートは表刷り、裏面は印刷しません。

2 作品のまとめ方

小学生の場合

- 題名「
学校名・学年・名前」
- 1 研究のきっかけ（動機）
研究の目的
 - 2 研究方法
観察・実験の計画
（予想）
 - 3 観察・実験の結果
 - 4 観察・実験の結果から考えたこと
（考察）
 - 5 まとめ 結論
研究してわかったこと
- 

中学生の場合

- 題名「
学校名・学年・名前」
- 1 要旨 概要
 - 2 研究目的 問題提起
 - 3 研究方法
観察・実験の計画
（予想）
 - 4 観察・実験の結果
 - 5 考察
 - 6 まとめ 結論
研究してわかったこと
 - 7 参考文献
 - 8 謝辞
- 

まとめるときに気をつけること

小学生	中学生	気をつけること
題名		どんな研究か分かりやすくしましょう。
研究の概要 ※なくてもよい	要旨 概要	研究の大切なところを分かりやすく書きましょう。
研究の目的 きっかけ 動機	研究目的 問題提起	この研究をなぜ行ったのか、そんな目的で行うのかについて、自分が知っていたことと関係づけて書きましょう。 予想や仮説があるとよいです。
研究方法 観察・実験の計画		どのようにまとめるとよいか、研究の目的を達成する方法、手順などを書きましょう。
観察・実験の結果		自分の考えを入れず、数値や記録などの情報を書きましょう。

		実験などは、1 回行っただけでなく、何度か行いましょう。
結果から 考えたこと 考察	考察	結果から、どのようなことが分かったのか書きましょう。また、今後どのようなことが考えられるか書きましょう。
まとめ 結論 研究して分かったこと		研究全体を通して分かったこと、気付いたことを書きましょう。「結果」だけでなく、「研究の目的」や自分の予想などを通して振り返ってみましょう。
参考文献		研究に使った文献・資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度を書きましょう。インターネットで調べたことは、URL を書きましょう。
最後に ※なくてもよい	謝辞	研究に協力してくれた人に感謝の気持ちを伝えましょう。

詳しくは、埼玉県理科教育研究会のホームページ (<https://www.sairiken.com/>) に掲載している『研究のまとめ方』を参考にしてください。

※作品に学校名、学年、氏名の記入をお願いします。

作品の制作において参考にした資料及び文献等は必ず明記をお願いします。

各学校先生方へ

小・中学校のどちらにも対応できるようにしてあります。各学校で削除、加筆、訂正等をお願いします。